

平成29年10月の労働市場の動き

(求人倍率)

- 大阪府の平成29年10月の有効求人倍率(季節調整値)は1.65倍となり、前月から0.06ポイント上昇となった。
- 新規求人倍率(季節調整値)は2.76倍となり、前月より0.30ポイント上昇となった。

(求人・求職の動き)

- 10月の新規求人数(季節調整値)は前月比3.2%増となり、有効求人数(同)は前月比2.5%増となった。
- 新規求職申込件数(季節調整値)は前月比7.9%減となり、有効求職者数(同)は前月比0.9%減となった。
- 10月の新規求人数(原数値)を前年同月と比較すると15.2%増となった。これを主要産業別にみると、建設業(前年同月比1.0%増)、製造業(同15.4%増)、情報通信業(同48.3%増)、運輸業、郵便業(同16.2%増)、卸売業、小売業(同13.0%増)、学術研究、専門・技術サービス業(同率)、宿泊業、飲食サービス業(同32.6%増)、生活関連サービス業、娯楽業(同16.8%増)、教育、学習支援業(同21.3%増)、医療、福祉(同13.3%増)、サービス業(他に分類されないもの)(同9.0%増)となった。

